

照明技術賞

映画部門

優秀照明賞 「ケイコ目を澄ませて」

担当 藤井 勇 (照太郎支部)

製作 「ケイコ目を澄ませて」製作委員会

都合の良いライティングを極力避けた不都合な空間作りが、16mm フィルムの粒子感や発色と相まって、作品を狙い通りの存在感のあるドキュメンタリー映画の様な劇映画に仕立て上げています。

フィルムの現像という化学反応を、上手に作品に取り込んだ好例だと思います。好印象を持ちました。

新人賞 「メタモルフォーゼの縁側」

担当 白鳥 友輔 (本部会員)

製作幹事 日本テレビ放送網

冒頭で老婦人の雪が本屋に入り BL の漫画本に出会う場面、そのコーナーへ流し込まれた光はこれから始まるドラマへと引き込むのに効果的だった。玄関先の石畳も硬いアンバー光によって美しさが表現されている。また室内は柔らかい光の中でもコントラストがあり心地よいバランスに仕上がっている。

カメラマンとのコンビネーションの良さも感じられる映像でした。依って新人賞に決定！

ドラマ部門

優秀照明賞 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」第45話 ～八幡宮の階段～

担当 高橋 貴生

製作 日本放送協会

鎌倉幕府第三代将軍の源実朝が鶴岡八幡宮の大階段で、大雪の夜に暗殺されます。セットにはずっと大きな牡丹雪が降り続いています。日曜

日の夜8時にお茶の間で観賞する為の暗さとして適応し、人物の顔には印象的なライティングが為されている。後半の室内のシーンでは燭台の炎の明かりが効果的にするように設計されている。

新人賞 「すべて忘れてしまうから」

第8話「その嘘には値打ちがあるよ」

担当 高井 大樹 (本部会員)

製作 C&I エンタテインメント

16ミリフィルム撮影で、特殊な演出法下での適材適所のライトの配光はとても新人とは思えないバランスだった。ロケセット撮影では丁寧なコントラストとリアルライティングが巧く施されていた。

CM・VP 部門

最優秀照明賞 サントリー ほろよい

「ほろよい飲んで、なにしよう？」篇

担当 HIGASIX

製作 DASH

MV 部門

優秀照明賞 BE:FIRST 「Betrayal Game」

担当 高崎 信

製作 stulne

モーションコントロール撮影の街中セットでのナイトシーンカラーライティングから白の世界のデイシーンとの対比を上手く表現している側を飽きさせない作り方をしていた。全体的にダンスの見せ方も秀逸でタイタンチューブの電飾としての使い方は絶妙。優秀照明賞として授与する。

審査員特別賞 緑黄色社会「ミチヲユケ」

担当 海道 元

制作 PICS

パーライトとタイタンチューブとムービングのマッチングがアクティブさを表現出来ていて光の面白さがあった。水面にムービングミラーを利用した灯りの作り方が秀逸。水の写りの表現がもう少し工夫出来ていたら更に良くなったと感じた。

新しい可能性を感じさせるライティングで審査員全員一致の審査員特別賞とする。

審査員特別賞 INI「SPECTRA」

担当 JUNG JOONG HYUK

制作 SACCHARIN STUDIO

雪と氷のセットをあえて「見せライト」のスカイパネルで近未来的にデコレーションしているのは寒さを上手く表現し豪華さがあって良かった。炎のアンバーの色使いや天井がパネルになった時の変化の付け方もアクティブさが出ている。

通路のライティングはもっと未来感のある光に持って行っても良かったかと。優秀賞との僅差の審査になったが審査員特別賞とする。

総合部門

優秀照明賞 NHK スペシャル 未解決事件 File.09

「松本清張と帝銀事件」

担当 水村 享志

制作 日本放送協会

過去の隠蔽された出来事へ、真実を追求める作家「松本清張」に主眼をおき、逆光を活かしたアンダートーンでまとめた陰影ライティングが素晴らしい。清張のタバコの煙を際立たせたり、狙いによってメガネを光らせたり、ストーリーに沿った心象表現のライティングも絶妙であった。また色彩設計も時代背景を上手く表現していた。審査員全員一致で大変評価が高い作品であり賞を授与する。

伊藤幸夫賞

該当者なし



第54回「照明まつり」授賞式&機材展

照明まつり実行委員長 西野 哲雄

調布市グリーンホール 小ホールにて第50回「照明まつり」以来4年振りの機材展示、授賞式後には懇親パーティも開催することができました。

「映画のまち調布 シネマフェスティバル」を開催している共催者の調布市、また機材展示会社、機材・消耗品及びスタッフ協力会社、副賞提供会社、そして維持会員、関連団体のご出席してくださった皆様には感謝いたします。

機材展には機材・消耗品会社14社15区画と多くの企業に参加していただき、新機材や新商品の出展もあり来場者の方々は各ブースに興味を持ち大盛況でした。また授賞式では受賞者に直接、盾を渡しメダルをかける事が出来ました。

受賞者の皆様、本当におめでとうございます。